



三本桜

第5号

ふかく考える子 あたたかみのある子 がんばりのきく子
5月の目標：けがに気をつけよう

こんな学校をめざします（2）

「三本桜」の前号に本年度の重点目標を書かせていただきました。今回は、その目標に向けた具体的な取り組みについて説明させていただきます。

1 学ぶ力・学力を向上させる

(1) 日々の授業を充実させます。

・児童が主体的に考えるとともに、友達と交流しながら、自分の考えを深める授業を行います。

(2) 研修を充実させます。

(3) 授業を支える規律や習慣の指導、学級経営の充実を図ります。

2 豊かでたくましい心を培う

(1) 道徳教育を充実します。道徳の授業だけでなく、委員会活動、ペア活動、行事等すべての学校の生活において心の教育を意識した取り組みを行います。

(2) 「あいさつ運動」等を行い、あいさつをする意識を高める指導を行います。

(3) 日々の指導や清掃週間を通して一生懸命に清掃しようとする意識を高めます。

3 体力・健康・安全について考える力、実践意欲を高める

(1) 体育における運動量の確保と楽しさ・喜びを体感できる活動を行います。

(2) 休み時間に運動が習慣になるように指導します。

(3) よりよい生活習慣、食習慣が身につくよう指導します。

4 家庭・地域（各種団体）と連携する

(1) 上の三つの取り組みを家庭・地域と連携して行います。

(2) ウェブページ、ブログ、学校だより「三本桜」・学年だより、すぐーる等により、家庭や地域に情報提供・発信を行います。

(3) P T Aと連携し、児童の健全育成に取り組めます。

(4) 地域の諸団体と連携し、児童の健全育成に取り組めます。

GW後半を前に

明日3日（火）から6日（月）まで4連休となります。連休中は生活リズムが乱れがちです。毎年、休み明けに不調を訴える子がいます。休み明けの不調は、休みの間に食事や睡眠など、普段と異なる生活リズムで過ごしたことにより、体内時計が乱れて「時差ボケ」のような状態にあるために起きます。少しぐらいの体内時計の乱れは比較的簡単に取り戻せますが、長い間そのリズムを続けてしまうと、戻すのが大変です。お子さんには規則正しい生活を意識させてください。よろしくお願ひします。



子どもの将来の夢

子どもの将来の夢は、大人になるまで複数回変わると言われています。最初の将来の夢が決まるのは小学生頃で、時代の変化に合わせて変わることが特徴的です。子どもが将来の夢を語ってくれると嬉しさを感じる方も多いでしょう。とはいえ、職業によっては素直に喜べないことがあるかもしれませんが、親である以上、子どもの夢はできる限り応援してあげたいですね。子どもの将来の夢について、どのように応援すれば良いのか悩む方も多くありません。具体的には以下の三つに留意してはどうでしょうか。

①子どもの夢を否定しない

子どもは夢の大きさに関わらず、なりたいものが定まった時点で親に話します。しかし、親から将来の夢を否定されると、子どもは「自分の夢は話してはいけないんだ」と思い、それ以降何も話してくれなくなります。たとえ素直に応援しにくい夢であったとしても、まずは否定せず応援してあげることが大切です。

②褒めてあげる

子どもは怒られるよりも褒められる方が喜ぶので、将来の夢を褒めてあげるとモチベーションが上がりやすいです。親からの褒め言葉は子どもにとって何よりの原動力になるので、将来の夢を聞いたときだけに限らず、普段から褒めるよう心がけたいです。

③なんでも挑戦させてあげる

子どもの将来の夢を聞いたら、無謀な夢であってもそれに向かって動きたいと言うならなんでも挑戦させてあげたいです。挑戦する心は子どものときに身につくものなので、できる限りいろいろなことを経験させてあげましょう。

<小中学生の将来就きたい仕事（総合人材サービス企業アデコによる）>

【男子】

- ① サッカー選手
- ② エンジニア・プログラマー
- ② 野球選手
- ④ ユーチューバーなどの動画投稿者
- ⑤ 会社員（サラリーマン）
- ⑥ 警察官・刑事
- ⑦ ゲームクリエイター
- ⑧ 医者
- ⑨ 公務員
- ⑩ 運転手（バス、タクシー、電車など）
- ⑩ 先生（大学、高校、小・中学校、幼稚園など）

【女子】

- ① パティシエ（お菓子職人）
- ② 先生（大学、高校、小・中学校、幼稚園など）
- ③ 看護師
- ④ 医者
- ⑤ 会社員（サラリーマン、OL）
- ⑤ 美容師
- ⑦ アニメーター
- ⑧ ユーチューバーなどの動画投稿者
- ⑨ 服飾デザイナー
- ⑩ 公務員

家庭訪問について

5月7日（火）～10日（金）にかけて、各学級担任による家庭訪問を実施します。各家庭におきましては、お忙しい中、貴重なお時間を割いていただくこととなります。お子様の学校生活の様子や家庭での様子を中心に情報交換を行いながら、保護者の皆様との信頼関係を築いていくことをねらいとしています。よろしくお願ひします。

